

## 検証報告書

2025 年 12 月 26 日

イオン株式会社 御中

株式会社格付投資情報センター

株式会社格付投資情報センター（以下「当社」という）はイオン株式会社（以下「会社」という）が 2023 年 7 月 14 日付で公表した「サステナビリティ・リンク・ファイナンスフレームワーク」に基づいて発行するサステナビリティ・リンク・ボンド及び借入するサステナビリティ・リンク・ローン（以下、「本 SLB・SLL」という）に係る重要業績評価指標（以下、「KPI」という）の実績値について検証業務を実施した。

### 1. 前提

会社は以下の指標を会社が定めた手続きに従い本 SLB・SLL の KPI として算出し報告するための業務プロセス（以下「本業務プロセス」という）を整備して運用することを確約する。

- ① 「イオン 脱炭素ビジョン」（2021 年 7 月改訂）で中間目標に掲げた店舗使用電力を再生可能エネルギーに切り替え（国内）（以下「国内店舗使用電力の CO2 フリー化率」という）
- ② 使い捨てプラスチック使用量の削減率（2018 年度比）
- ③ 食品廃棄物発生量の削減（2015 年度比）

### 2. 実施した手続き

当社は当社が実施した手続きに基づき、独立の立場から KPI の実績値の算出及び報告に対する結論を表明する。

当社は会社が KPI の実績値を会社が定めた手続きに従って算出し報告することを検証するために、本業務プロセスに関して以下を実施した。

- ・本業務プロセスを理解するための会社担当者への質問及び関連資料の受領
- ・会社より KPI 実績値の算出に使用した集計表及び集計対象に関する資料を受領して、集計対象の確認及び KPI 実績値の再計算を実施

### 3. 独立性

当社と資金調達者との間に利益相反が生じると考えられる資本関係及び人的関係はない。

### 4. 結論

当社が実施した手続に基づく限りにおいて、会社が本 SLB・SLL の契約書類に記載した通りに算出し報告する KPI の実績値が以下の内容であることを確認した。

#### ■KPI の実績値

国内店舗使用電力の CO2 フリー化率※ (2024 年 4 月～2025 年 3 月)	57.2%
使い捨てプラスチック使用量の削減率 (2018 年度比) (2024 年度)	18.6%
食品廃棄物発生量の削減 (2015 年度比) (2024 年度)	41.9%

※CO2 排出量の削減率、「イオン 脱炭素ビジョン」（2021 年 7 月改訂）で中間目標に掲げた店舗使用電力を再生可能エネルギーに切り替え（国内）と同義。

以上